

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。
必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性を充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しております。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SNC-CH135/CH140/CH240

IPELA Exmor HD

© 2009 Sony Corporation Printed in China



お問い合わせは「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- ・安全のための注意事項を守る。
- ・故障したたり破損したたら使用しない。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



△警告

下記の注意を守らないと、火災や感電、落下により死亡や大けがにつながることがあります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う

設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

指定された電源電圧で使用する

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

設置については、必ずお買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因になります。

また、1年には一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

强度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。

設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

レンズを確実に取り付ける

レンズは取り付け部をしっかりと締めて取り付けてください。取り付け方がゆるいと、レンズがはずれて、けがの原因となります。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

- 禁止
- 電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

- 禁止
- 次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になります。
- ぐらついた台の上
- 倾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ
- また、設置・取り付け場所の強度を充分に確かめください。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

- 禁止
- コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

△注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

分解や改造をしない

- 禁止
- 分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
- 内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご依頼ください。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

- 禁止
- 変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときはご注意ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 禁止
- ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

- 禁止
- 水や異物が入ると、火災の原因となります。
- 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

指定した給電装置を使用する

- 禁止
- PoEでの電源供給は、IEEE802.3afに準拠した装置を使用してください。
- 指定した装置を使用しないと、火災や感電、けがなどの原因となることがあります。

接続の際は電源を切る

- 禁止
- 電源を入れたままで電源コードや接続ケーブルを接続すると、感電や故障の原因になります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

- 禁止
- 接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

- 禁止
- この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

使用上の注意

ご使用の前に

- 開梱してから、結露がある場合には結露がなくなったら電源を入れてください。
- 設置作業の前やカメラに触れるときは、静電除去を行ってください。

データ・セキュリティについて

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。

- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。

- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。

- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。

- 必ず前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

- 本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

使用・保管場所について

- 次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所（使用温度は-10°C～+50°C）

- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く

- 強い磁気を発するものの近く

- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く

- 強い振動や衝撃のある所

- 湿気、ほこりの多いところ

- 雨のあたるところ

- 蛍光灯や窓の反射の影響を受けるところ

- 不安定な照明の下（フlicker）を起こします。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。

- 輸送するときには、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

CFカードについて

- CFカードに記録したデータは、以下の場合に破損したり、消失したりする可能性があります。データの破損や消失による損害や賠償、逸失利益については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- CFカードにアクセス中に、本機から取り出したり、本機電源を切ったりした場合

- CFカードに衝撃が加わった場合

- CFカードが製品寿命になった場合（使用方法により、製品寿命は大幅に短くなる場合があります。）

- CFカードが正しく装着されなかった場合

お手入れについて

- レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、プロアーで払ってください。
- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることもあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にお問い合わせください。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは撮像素子に損害を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、撮像素子表面にレーザービームが照射されないよう十分注意してください。

撮像素子特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

白点

撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、画面に微小な白点が発生する場合があります。これは撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。

また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき

- ゲイン（感度）を上げたとき

- スローシャッターのとき

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ギザギザやちらつきが見えることがあります。

撮影環境について

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

